

季刊

青葉の森から

第38号
autumn



みんなのギャラリー

2015年10月1日発行



7月～9月の「親子で一緒に森あそび！」



草花で描く夏の絵はがき



青葉の森の夏の陣！「手作り水鉄砲で大合戦」

青毎年、「青葉の森は紅葉するのですか？」と聞かれることがありますが、青葉の森だってちゃんと紅葉するんですよ(笑) 落葉する木の葉は大抵秋になると色づきます。モミジはもちろんサクラやブナ、シラキもきれいですね。

紅くなるのか黄色くなるのかと色の濃淡は、樹種や生育環境等、様々な要素で変わります。また、同じ樹種でも生育環境の違いや個体差で、紅くなったり黄色くなったりします。

青葉の森緑地では毎年11月10日前後が紅葉のピークになります。ぜひ、色づいた森の中をお散歩しにいらして下さいね。(佐)

それって本当？

今回ご紹介するのは松ぼっくりです。皆さんはかさが開いている松ぼっくりとかさが閉じている松ぼっくりの両方を見たことはありますか？実は、松ぼっくりは水にぬれるとかさを閉じ、日に当たって乾くとかさを開くという性質を持ちます。不思議ですねえ。開閉することも不思議ですが、私がもっと気になったのは、一体何回かさを開閉することができるのかということです。

そこで、青葉の森緑地内に生えているアカマツの松ぼっくりを拾ってきて、水をかけたり日に当てて乾かすことを一か月間繰り返し、何回開閉するのか実験してみました。



開く前はここに種が入っていました。

水でぬらすとかさをとじました。 日の光に当てて乾かすと、また これを一か月間繰り返しました・・・。
かさを開きました。 果たして何回開閉するのか？

結果は一か月で・・・。14回！

※9月は雨が多く、なかなか乾かない日も
ありました

どうして何度も開閉するのでしょうか？そもそも、松ぼっくりが明るく晴れた日に開くというのは種を雨にうち落されずに、風に乗せて遠くに飛ばすためと言われています。そうだとしたら、種を飛ばした後、再び閉じる必要はあるのでしょうか？まだまだ疑問は尽きません。

ペットボトルの中に松ぼっくりが！？



土が乾いている

土が湿っている

ところで・・・。かさが開閉する性質を利用して、松ぼっくりを植木鉢の上に置き、土に水分があるかどうかの目安を見ることに利用できるようですよ。かさが閉じていたらまだ土に水分があり、かさが開いてきたら土が乾いてきたということです。

こんな利用法を思いついた人はすごいですね！植物への水やりを忘れっぽい人だったのかなあ。(佐)

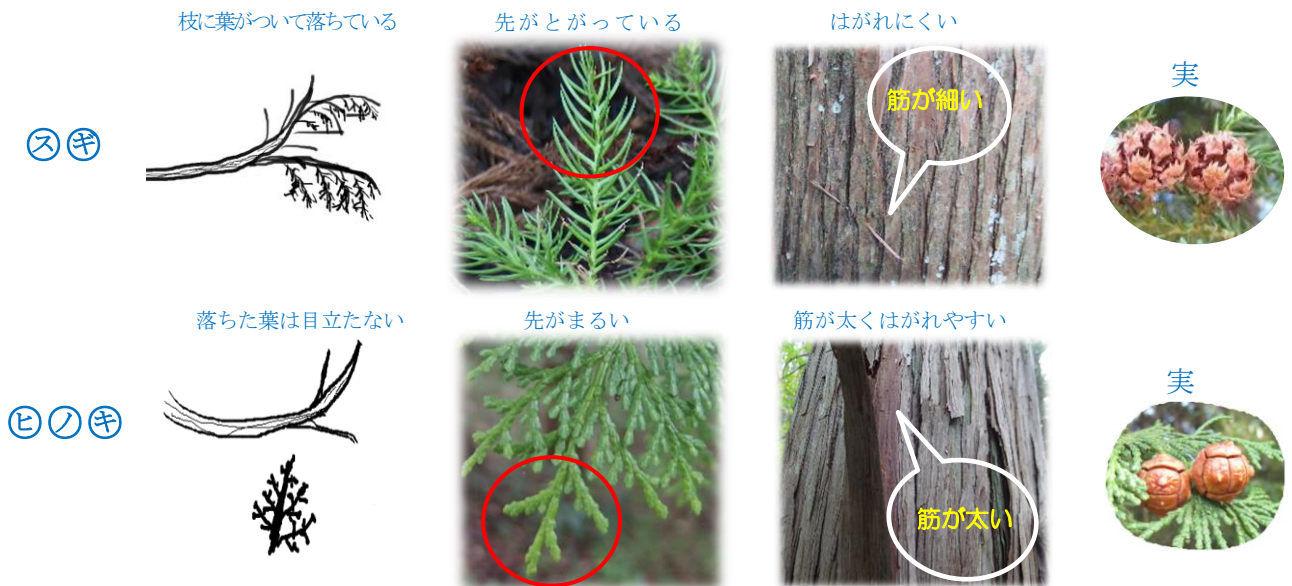
青葉の森の樹木② “ヒノキ”



園内にヒノキ林がいくつかあります。そこで今回はヒノキについてお話しします。
スギとヒノキはよく似ているため、初めに「いまさら聞けない見分け方」を紹介します。

葉っぱで見分ける方法が一番です。しかし高いところに葉っぱがあり見分けがつきにくいです。上を見てもよく分かりません。そこで上を見るのではなく樹木の下を見てください。枯れた葉っぱの付いた枯れた枝が落ちているのがスギ（枝が折れやすいため）。枯れた葉っぱだけが落ちて（葉は目立たない）枝が幹に残ったまま又は落ちた枝が少ないのがヒノキです。

スギの葉は、細長く1本1本が並んで生えているような形状です。それに比べて、ヒノキの葉っぱは手のひらのような形をして先が丸く広がっています。幹の樹皮はスギと比べ縦の脈（筋）の幅が広く、べらべらと皮が縦長にめくれてくることが多いです。あくまで自然の状態でのおおざっぱな見分け方です。



ヒノキの特徴について紹介します。

ヒノキの材は水や腐れ、シロアリにも強いいため、住宅の土台としても最適です。最高品質の建材として古くから建築に活用されてきました。ヒノキは、伐ってから200年まで強くなり続けるといわれています。200年からはゆっくりと強度が弱まっていますが、1000年くらい経って、ようやく切ったときの強さに戻ります。他の樹木にない特徴で長く強さを保てる理由です。特に神社・仏閣・寺院などの建築には必須とされ、法隆寺は世界最古の木造建築物として今もなお立派に存在しています。1300年経った法隆寺を大改修したときの宮大工が「板の反り返る力が残っていた」「カンナをかけたらヒノキの香りが残っていた」という話が話題になりました。このとき取り替えた材は35%だけで残りは1300年前そのままの木を使っています。なんと丈夫な木なのでしょう。丈夫なのでとても堅い木と思われそうですが加工し易い材質です。切りやすくけずりやすく光沢もあり木工工作に最適な木のひとつと言えます。

【香り良く】

ヒノキ成分には高い抗菌作用があるといわれています。「ヒノキ林内でバードウォッチングはだめ」といいます。なぜか？・・・虫たちはヒノキの香りが苦手なので集まらず虫をたべる鳥も集まらないためこのように言われています。「ヒノキ造りの家には蚊がいない」と言われるのも同じ香りの理由からです。一方多くの人々が好むあの独特の香りにはリラックス効果があり、ストレス解消のほか健康に関する効能がたくさんあることが証明されています。ぜひ身近な青葉の森で緑の健康法と言われる「森林浴」を楽しんでください。

(あ)



地下鉄で行こう！青葉の森緑地へ



12月6日に、いよいよ地下鉄東西線の開通が予定されています（9月30日現在）。青葉の森緑地の近くにも「青葉山駅」が完成し、より気軽に来園できるようになります！

地下鉄駅から青葉の森緑地まで目印となるポイントをまとめてみました。参考になさって、ぜひ地下鉄を利用して遊びにきて下さい。（千）

地下鉄東西線駅マップ



青葉の森管理センター



管理センターのある中央入口の看板があります。

宮城教育大学キャンパス



宮城教育大学正門。この前は一部歩道が途切れますので車に気をつけましょう。



「青葉山駅」2番出入口です。

長い坂道を下ります。

至 青葉台

亀岡方面との分かれ道。間違えないようにして下さい。

至 亀岡

青葉の森管理センター



至 川内

東北大学
キャンパス

2番出入口

1番出入口

1番出入口から出てしまうと歩道がありませんので（9月30日現在）、2番出入口をご利用下さい。

至 仙台城址

管理センターにはレンジャーが常駐しています（月曜休館）。青葉の森について何でも相談して下さい。無料レンタル長靴もあります！ぜひご利用下さい。



【地下鉄「青葉山駅」に関する情報】

- ・料 金：仙台駅から250円 八木山動物公園駅から200円（小児半額）
- ・所要時間：仙台駅から9分 八木山動物公園駅から3分
- ・距離：青葉の森管理センターまで約1.07km 徒歩約15分

今後のイベントのお知らせ



親子で一緒に森あそび！

毎月第3土曜日 (10/17、11/21、12/19)

対象 / 4歳以上の未就学児と保護者15名〔先着〕

親子で自然に親しみます。詳しくは市政だよりをご覧ください。

大人の森歩き「落葉の森でリラックス」編



日時：10月31日(土) 午前10時～正午

内容：深まる秋を感じながら森で一服

対象：大人向け 15名〔先着〕

持ち物：飲み物、雨具、寒くなく歩きやすい服装

『青葉の森で紅葉狩り』 開業予定の青葉山駅から近い紅葉スポットを歩こう！



日時：11月14日(土) 午前9時半～11時半

内容：紅葉している森の中をお散歩します。

対象：大人向け 20名〔先着〕

持ち物：飲み物、雨具、寒くなく歩きやすい服装

大人の森歩き「忙しいからこそ冬を深呼吸」編



日時：12月26日(土) 午前10時～正午

内容：何かと忙しい年末に森でちょっと休憩

対象：大人向け 15名〔先着〕

持ち物：飲み物、雨具、寒くなく歩きやすい服装

※イベント申込み日については各月の市政だよりをご覧ください。

団体利用のご案内

～ もっと青葉の森を楽しみませんか♪ ～

青葉の森のレンジャーが四季折々の自然をご案内します。少人数からお引き受けいたしますので、お友だち同士、サークル、地域のイベント等でご利用ください。

ご要望に応じて活動の内容は準備させていただきます。料金は無料です。お申込の際には参加される方々の年齢、人数等をお伝え下さい。

また、生活科、総合的な学習の時間などの自然体験学習に関する授業作りのご依頼も承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

【青葉の森管理センター 022-263-2101】



『秋のリスは大忙し!?!』



今年はクルミがたわわに実って大豊作! 森の動物たちは喜んでいることでしょう。
リスもクルミが大好きです! リスがクルミを割って食べた殻がままとまってたくさん落ちていた場所がありました。フィールドサインといって、姿を見なくても痕跡があればその生き物がいた証拠になり、どんなことをしていたのか、想像することができます。



見上げたらいい感じの枝が!



頭隠して尻隠さず!

きっと、この木の枝の上がリスのレストランだったのでしょ。

いつものお気に入りの場所で食事をして、殻をその下に落としているから、こんなにたくさんの痕跡があるのですね。

食べるだけではなく、せっせとクルミを運ぶ姿を見ることができました。

ニホンリスは冬眠をしないので、冬の食糧にと、どこかへ隠して冬支度をしているのですね。

冬支度といえば、リスは秋に茶色っぽい夏毛から灰色っぽい保温性のある冬毛に衣替えをします。



堅いクルミをどうやって割っているのでしょうか?

割れたクルミを合わせたら、先端部分だけをかじった痕があるものを発見! ここを歯でこじ開けているのかも。



リスは年二回、春と秋に毛が抜け換わります。夏と冬でリスを見たときの印象が違うのは、夏毛と冬毛では色や姿が違うからなのですね!

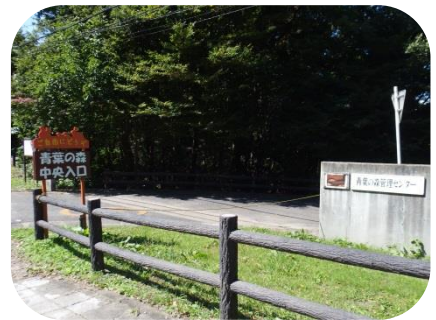
調べたら、全体が一斉に抜け替わるのではなく順序があって、体の部分ごとに抜け替わるようです。夏毛から冬毛へと、冬毛から夏毛へは逆の順序で進行するそうです。

どうしてそうなるのか? 自然には不思議なことがたくさんありますね。(新)

青葉の森緑地 アクセス



(中央入口)



【仙台市営バスに関する情報】

- 9 番のりば青葉台行または宮教大行⇒宮教大前 青葉の森緑地[中央入口]まで徒歩約 4 分
- 16 番のりば交通公園循環⇒交通公園前 青葉の森緑地[三居沢入口]まで徒歩約 10 分
- 16 番のりば交通公園行⇒川内宮樂所前 青葉の森緑地[三居沢入口]まで徒歩約 5 分

【仙台市営地下鉄東西線に関する情報】

- 仙台駅から 9 分 八木山動物公園駅から 3 分
- ⇒青葉山駅から【青葉の森管理センター】まで徒歩約 15 分

青葉の森 管理センター 開館時間：9：00～16：30
休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）年末年始（12月28日～1月4日）
発行：（公財）仙台市公園緑地協会 企画・編集：仙台市青葉の森緑地 管理センター
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 260 Tel:022-263-2101 Fax:022-263-2102
ホームページ：<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/aobanomori/>
ブログ：『青葉の森緑地 ブログ』で検索して下さい